# (19)日本国特許庁(JP) (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

# 特開平5-28978

(43)公開日 平成5年(1993)2月5日

(51)Int.Cl.5

識別記号

庁内整理番号

FΙ

技術表示箇所

H 0 1 M 2/10

K 7356-4K

N 7356-4K

審査請求 有 発明の数1(全 7 頁)

(21)出願番号

特願平3-342288

実願平2-39876の変更

(22)出願日

昭和62年(1987) 1月27日

(71)出願人 000002185

ソニー株式会社

東京都品川区北品川6丁目7番35号

(72)発明者 喜好 秀雄

東京都品川区北品川6丁目7番35号ソニー

株式会社内

(72)発明者 山内 俊之

東京都品川区北品川6丁目7番35号ソニー

株式会社内

(72)発明者 埴生 厚秀

東京都品川区北品川6丁目7番35号ソニー

株式会社内

(74)代理人 弁理士 田辺 恵基

# (54) 【発明の名称 】 電源ケース

# (57)【要約】

【目的】本発明は、例えばビデオカメラー体型ビデオテ ープレコーダ等の電子機器の電源ケースに関し、誤装着 を有効に回避し得ると共に、必要に応じて簡易に電子機 器本体に取り付けて電源を切り換えることができるよう にする。

【構成】本発明は、ケース本体に収納した電源の種類に 基づいて凹凸部を形成し、当該凹凸部により接続可能な 電源を収納した電源ケースのみ電子機器本体に押し当て て摺動係止し得るようにし、係止した際、脱落防止用凹 部を電子機器本体の凸部に嵌合させて当該係止状態に保 持する。

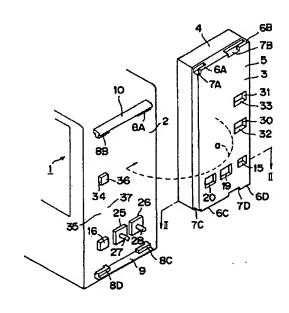


図1 ビデオカメラー体型VTR本体及び電源ユニツト



【請求項1】電子機器本体の装着面とケース本体の被装着面とが対向するように、電子機器本体に着脱自在に係止して、上記電子機器本体に電源を供給する電源ケースにおいて、

上記被装着面の、上記電子機器本体の上記装着面に設けられた凹凸部に対応した位置に、上記ケース本体に収納 した電源の種類に応じた凹凸部を有し、

上記被装着面の両端面に、上記電子機器本体の上記装着面に向かつて閉口し、略直角に折れ曲がつて一方向に延 長する複数のL字状の溝を有し、

上記被装着面に、脱落防止用の凹部を有し、

上記電子機器本体及び上記ケース本体の凹凸部により、 上記電子機器本体に供給可能な電源を収納したケース本 体のみ選択的に、上記L字状の溝の開口する部分を上記 電子機器本体に設けられた爪と噛み合せた状態で、上記 電子機器本体に上記ケース本体を押し当て得、

上記押し当てた状態で上記L字状の溝の延長する方向と 逆方向に摺動させることにより、上記L字状の溝の延長 する部分及び上記爪を嵌合させて上記ケース本体を上記 電子機器本体に係止させ、

上記係止させる位置まで摺動させた際、上記電子機器本体からバイアス偏奇されて突出する凸部が上記脱落防止用の凹部に嵌合することにより、上記電子機器本体に係止された位置に保持されるようにしたことを特徴とする電源ケース。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【目次】以下の順序で本発明を説明する。

産業上の利用分野

従来の技術

発明が解決しようとする課題

課題を解決するための手段(図1)

作用(図1)

#### 実施例

- (1) 第1の実施例(図1~図3)
- (2) 第2の実施例(図4)
- (3) 第3の実施例(図5)
- (4) 他の実施例

## 発明の効果

[0002]

【産業上の利用分野】本発明は電源ケースに関し、例えばビデオカメラー体型ビデオテープレコーダ (ビデオカメラー体型VTR)等の電子機器に適用して好適なものである。

[0003]

【従来の技術】近年、この種の電子機器例えばビデオカメラー体型VTRにおいては、消費電力が低減化されると共に、全体として高密度に集積化されるようになされ、その結果小型、軽量で可搬性が良く、小容量のバツ

テリでも長時間録画することができるビデオカメラー体型VTRが得られるようになされている。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】このようなビデオカメラー体型VTRにおいて、例えば外出先などで不用意にバツテリを消費すれは、費重な光景を録画できなくなるおそれがある。このようなとき、電源をバツテリから乾電池に簡単に切り換えて用いることができれば、バツテリの充電を待つことなく乾電池を手配するだけで録画することができ、実用上便利である。

【0005】ところが乾電池を収納するスペースをビデオカメラー体型VTR本体に設けて電源をバツテリから 乾電池に簡単に切り換えるようにすると、ビデオカメラ 一体型VTR全体として大型になることを避け得ない問 題がある。

【0006】この問題を解決するために、例えばバツテリを収納した電源ユニツト及び乾電池を収納する電源ユニツトをで、必要に応じてビデオカメラー体型VTR本体のサース外側にパツテリ又は乾電池の電源ユニツトを取りつけることにより電源を切り換える方法が考えられる。このようにすると電源ユニツトを交換するだけで、電源を切り換えることができる小型のビデオカメラー体型VTRを得ることができる。

【0007】さらにこのような取付け方法を電源アダプタ等のビデオカメラー体型VTRに接続される電源ユニットに共通で用いるようにすれば、ビデオカメラー体型VTR本体において、各種類の電源ユニットの取付け部分を共通で用いることができるようになる。またこのような取付け方法を異なる機種のビデオカメラー体型VTRに共通で用いるようにすれば、1種類の電源ユニットを各ビデオカメラー体型VTR間で共通で用いることができ、機種毎に電源ユニットを用意する必要がないので、実用上便利である。

【0008】ところが乾電池を用いる場合においては、無負荷時の電源電圧をバツテリの場合より高くしないと、電圧降下により実用上ビデオカメラー体型VTR本体を駆動することが困難な場合があり、乾電池を用いて駆動するようになされたビデオカメラー体型VTR本体においては無負荷時においても当該ビデオカメラー体型VTR本体が破損しないように当該無負荷時の電圧上昇を考慮した設計が必要になる。

【0009】従つて上述のように異なるビデオカメラー体型VTR本体において、電源ユニツトの取付け方法を共通化した場合、簡易に電源ユニツトを切り換えることができるので、このような考慮がなされていないビデオカメラー体型VTR本体に誤つて乾電池の電源ユニツトを接続することにより、当該ビデオカメラー体型VTR本体を電源電圧の上昇によつて破損するおそれがある。さらに、ビデオカメラー体型VTR本体のみならず、充

電器に誤つて乾電池を収納した電源ユニツト又は電源ア ダプタの電源ユニツトを接続するおそれがあり、この場 合には乾電池が液もれ等の事故を生じたり、充電器が破 損したりする問題があつた。

【0010】本発明は以上の点を考慮してなされたもので、誤装着を有効に回避し得ると共に、必要に応じて簡易に電子機器本体に取り付けて電源を切り換えることができるバツテリ、乾電池等の電源ケースを提案しようとするものである。

#### [0011]

【課題を解決するための手段】かかる問題点を解決する ため本発明においては、電子機器本体1の装着面2とケ ース本体4、5の被装着面とが対向するように、電子機 器本体1に着脱自在に係止して、電子機器本体1に電源 を供給する電源ケース3において、被装着面の、電子機 器本体1の装着面2に設けられた凹凸部34、35に対 応した位置に、ケース本体4、5に収納した電源の種類 に応じた凹凸部30、31を有し、被装着面の両端面 に、電子機器本体1の装着面2に向かつて開口し、略直 角に折れ曲がつて一方向に延長する複数のL字状の溝7 A、7B、7C、7Dを有し、被装着面に、脱落防止用 の凹部15を有し、電子機器本体1及びケース本体4、 5の凹凸部34、35及び30、31により、電子機器 本体に供給可能な電源を収納したケース本体4、5のみ 選択的に、L字状の溝7A、7B、7C、7Dの開口す る部分を電子機器本体1に設けられた爪8A、8B、8 C、8Dと噛み合せた状態で、電子機器本体1にケース 本体4、5を押し当て得、押し当てた状態でL字状の溝 7A、7B、7C、7Dの延長する方向と逆方向に摺動 させることにより、L字状の溝7A、7B、7C、7D の延長する部分及び爪8A、8B、8C、8Dを嵌合さ せてケース本体4、5を電子機器本体1に係止させ、係 止させる位置まで摺動させた際、電子機器本体1からバ イアス偏奇されて突出する凸部16が脱落防止用の凹部 15に嵌合することにより、電子機器本体に係止された 位置に保持されるようにする。

# [0012]

【作用】ケース本体4、5に収納した電源の種類に基づいて、電子機器本体1に設けられた凹凸部34、35に対応して凹凸部30、31を設けることにより、接続可能な電源だけ選択的に電子機器本体1の接続することができる。このときL字状の溝7A、7B、7C、7D及び爪8A、8B、8C、8Dを嵌合させて装着するようにすれば、電子機器本体1に電源ケース3を押し当てて摺動させるだけの簡易な操作で接続可能な電源だけ選択的に電子機器本体1の接続することができる。さらにこのとき、電子機器本体1側から突出する凸部16に脱落防止用の凹部15が嵌合するようにすれば、電源ケース3を係止状態に保持し得、脱落を防止することができる。

#### [0013]

【実施例】以下図面について、本発明の一実施例を詳述 する。

## 【0014】(1)第1の実施例

図1は、本発明による電源ユニツトの一実施例を示し、 電源ケース3にバツテリを収納した電源ユニツトがバツ テリ及び電源アダプタだけを用いて録画するようになさ れたビデオカメラー体型VTR本体1の背面の取付け面 2に着脱自在に係止できるようになされている。

【0015】この実施例の場合、電源ユニツトは図3に示すように、充電器40にも着脱自在に係止でき、これによりバツテリを充電できるようになされている。電源ケース3は、下側ケース4及び上側ケース5で構成され、電源ケース3内にその長手方向に並ぶように例えば熱収縮チユーブで一体化された5本の単三電池形状のバツテリが収納されている。かくして電源ユニツトは、全体の厚さが薄くなることにより、ビデオカメラー体型VTR本体1に取り付けた場合にも取扱いの邪魔にならないように構成されている。

【0016】さらに上側ケース5の長手方向の両端縁部に4つの爪6A、6B、6C、6Dが設けられている。爪6A、6B、6C、6Dは、L字状切欠7A、7B、7C、7Dに隣接するように左右方向に延長し、ビデオカメラー体型VTR本体1に設けられている突起8A、8B、8C、8Dを対応する切欠7A、7B、7C、7DのL字状の溝に沿つて嵌合させることにより、突起8A、8B、8C、8D及び切欠7A、7B、7C、7Dを介して電源ケース3をビデオカメラー体型VTR本体1上に係止し得るようになされている。

【0017】この実施例の場合、ビデオカメラー体型VTR本体1の取付け面2には、上側ケース5の長手方向の両端縁部に対向するように一対の四角棒状の係止部材9及び10の互いに対向する面上にそれぞれ突起8A、8B、8C、8Dが形成されている。

【0018】かくして矢印 a で示すように、電源ケース 3 の取付け面をビデオカメラー体型VTR本体1に押しつけるように持ち来たした後、電源ケース3を横方向にずらせるように摺動させることにより、電源ケース3を 係止部材9及び10間に着脱自在に係止することができる。

【0019】さらに上側ケース5の取付け面には、四角形状の凹部15が設けられ、これに対して図2に示すようにビデオカメラー体型VTR本体1に突起16が設けられている。突起16は、電源ケース3をビデオカメラー体型VTR本体1に押しつけた後、摺動させて電源ケース3の位置が所定の係止位置になると、例えばばねによつて矢印bに示すように挿圧されてビデオカメラー体型VTR本体1の取付け面2から突出して凹部と嵌合することにより、ビデオカメラー体型VTR本体1に取り

付けられた電源ケース3が脱落しないようになされている。

【0020】さらに上側ケース5の取付け面には、底面部分に透孔17及び18を有する長方形状の凹部19及び20を有し、当該凹部19及び20の透孔17及び18を塞ぐように設けられた弾性を有する金属片21及び22に対して、ビデオカメラー体型VTR本体1の背面2から突出する四角形状の突起25及び26の中央部分に植立する端子27及び28が接触することにより、電源ケース3をビデオカメラー体型VTR本体1に取り付けるだけで電源ケース3に収納されたバツテリからビデオカメラー体型VTR本体1に電源を供給することができるようになされている。

【0021】さらに上側ケース5は、取付け面の凸部、凹部又は平坦部の組み合わせによつて電源ユニツトの種類を表わす凹凸面で構成された凹凸部30及び31を有し、バツテリの電源ユニツトにおいては、当該凹凸部30及び31に四角形状の凹部32及び33が設けられている。

【0022】これに対してビデオカメラー体型VTR本 体1は、凹凸部30及び31に対応する位置に凸部、凹 部又は平坦部の組み合わせによって使用可能な電源ユニ ツトの種類を表す凹凸面で構成された凹凸部34及び3 5を有し、バツテリ及び電源アダプタだけを用いて録画 するようになされた当該ビデオカメラー体型VTR本体 1においては、凹凸部34に電源ケース3の凹部33と 嵌合するように四角形状の突起から構成された凸部36 が設けられ、凹凸部35には、当該凹凸部35がビデオ カメラー体型VTR本体1の取付け面2と同一平面にな るように平坦部37が設けられている。従つて凹凸部3 1の四角形状の凹部33に凹凸部34の凸部36が嵌合 することにより、ビデオカメラー体型VTR本体1の突 起8A、8B、8C、8Dが電源ケース3の切欠7A、 7B、7C、7Dに嵌合し、ビデオカメラー体型VTR 本体1にバツテリの電源ユニツトを係止することができ るようになされている。

【0023】かくして突起8A、8B、8C、8Dに対して切欠7A、7B、7C、7Dを嵌合させるだけの簡易な取付け操作をするだけで、容易に電源ユニツトをビデオカメラー体型VTR本体1に着脱自在に係止して電源を供給することができる。さらにこのとき凹部15と突起16が嵌合することにより、電源ケース3の脱落を防止して安定に電源を供給することができる。

【0024】これに対して図3に示すように、充電器40においては、電源ユニツトの取付け面41上に図1の構成のビデオカメラ一体型VTR本体1の取付け面2の構成に加えて、凹凸部35に凹凸部34と同一形状の四角形状の凸部43を有している。凸部36及び43は、バツテリの電源ユニツトの凹凸部30及び31の凹部32及び33と嵌合するようになされ、かくするにつき矢

印 c で示すように、電源ユニツトを充電器40に押しつけて摺動させることより、電源ケースの切欠7A、7B、7C、7Dを充電器40の突起8A、8B、8C、8Dに嵌合させることができ、簡易な取付け操作でバツテリの電源ユニツトを充電器40に着脱自在に係止することができる。

【0025】以上のように図1~図3の構成によれば、ビデオカメラー体型VTR本体1及び充電器40に、電源ユニツトを押しつけて摺動させるだけの簡易な操作で、バツテリの電源ユニツトをビデオカメラー体型VTR本体1に取り付けて電源を供給したり、充電器40に取り付けて充電することができる。さらに取り付けた後においては、凹部15と突起16が嵌合することにより、電源ケース3の脱落を防止して、安定に電源を供給することができる。

【0026】(2)第2の実施例

図4は、本発明による電源ユニツトの第2の実施例を示し、下側ケース51がパツテリの電源ユニツトの下側ケース4よりも深く構成され、上側ケース52及び下側ケース51の中に単三電池でなる乾電池を6本収納して録画時の電圧降下を防止するようになされている。

【0027】さらに上側ケース52においては、凹凸部30及び31のうち、凹凸部30に四角形状の凹部32が設けられ、凹凸部31は上側ケース52の表面と同一平面になるように平坦部51が形成されている。その結果ビデオカメラー体型VTR本体1の凸部36が凹凸部31の平坦部51に突き当たることにより、ビデオカメラー体型VTR本体1に乾電池の電源ユニツト50を取り付けようとしても、ビデオカメラー体型VTR本体1の突起8A、8B、8C、8Dに電源ケース53の切欠7A、7B、7C、7Dが嵌合しないようになされている。

【0028】従つて、乾電池の電源ユニツト50が、バッテリ及び電源アダプタしか接続することができないビデオカメラ一体型VTR本体1に誤つて取り付けられることを有効に回避することができる。

【0029】さらに図3に示すような充電器40に電源 ユニツト50を取り付けようとした場合も同様に、充電 器40の凸部36が電源ユニツト50の平坦部51に突 き当たり、充電器40に乾電池の電源ユニツトを取り付 けることができない。

【0030】かくするにつき充電器40に乾電池の電源ユニツト50を取り付けようとしても、取り付けることができないので、誤つてこれらの電源ユニツトを充電器に取り付けることを有効に回避することができる。これに対して凹凸部35に電源ユニツト50の凹部32と嵌合するような凸部を設けると共に凹凸部34を平坦部にした取付け面又は凹凸部34及び35の双方を平坦部にした取付け面を備えたビデオカメラー体型VTR本体においては、電源ユニツト50の平坦部51に凹凸部34

が突き当たらないようになるので、電源ユニツトを当該 ビデオカメラー体型VTR本体に押し付けて摺動させる ことにより、突起8A、8B、8C、8Dに電源ユニツ ト50の切欠7A、7B、7C、7Dを嵌合させること ができる。

【0031】従つてこのような取付け面を備えたビデオカメラー体型VTR本体に対しては、乾電池の電源ユニット50を簡易な取付け操作をするだけで取り付けて電源を供給することができる。

【0032】以上のように図4の構成によれば、電源ケース53の平坦部51に対してこれに突き当つて突起8A、8B、8C、8Dを切欠7A、7B、7C、7Dに 嵌合させることができないような凸部36を凹凸部34に設けたビデオカメラー体型VTR本体1及び充電器40に誤つて乾電池の電源ユニツト50が取り付けられることを有効に回避することができる。さらに、取付け面の平坦部51に突き当たるような凸部36を有していないようなビデオカメラー体型VTR本体に対しては、電源ユニツト50を押しつけて摺動させるだけの簡易な操作で電源ユニツト50を取り付けて電源を供給すると数できる。

#### 【0033】(3)第3の実施例

図5は、商用電源からビデオカメラー体型VTR本体1 に電源を供給するようになされた電源アダプタ60からなる電源ユニツトに本発明を適用した第3の実施例を示す。

【0034】コンセント61を介して商用電源を定電圧ユニット62に受け、所定電圧の直流電源に変換した後、電源コード63を介して電源ケースの金属片21及び22に接続することによりビデオカメラー体型VTR本体1に電源を供給する。さらに電源アダプタの電源ユニット60においては、上側ケース65の凹凸部30及び31のうち、凹凸部31だけに凹部33が設けられ、凹凸部30は上側ケース65の取付け面と凹凸部30が同一平面になるように平坦部66が設けられている。

【0035】かくするにつき、電源アダプタの電源ユニット60は、凹凸部31の凹部及びビデオカメラー体型VTR本体1の凸部36とが嵌合することにより、ビデオカメラー体型VTR本体1に電源ケース67を押しつけて摺動させるだけで突起8A、8B、8C、8Dに切欠7A、7B、7C、7Dを嵌合させることができる。従つて押しつけて摺動させるだけの簡易な取付け操作で、容易に電源ユニット60をビデオカメラー体型VTR本体1に接続して電源を供給することができる。

【0036】さらに取り付けた後においては、凹部15と突起16が嵌合することにより、当該電源ケース3の脱落を防止して安定に電源を供給することができる。これに対して図3に示すような充電器40に電源ユニツト60を取り付けようとした場合、充電器40の凸部43

が凹凸部30の平坦部66に突き当たり、充電器40の 突起8A、8B、8C、8Dに電源ユニット60の切欠 7A、7B、7C、7Dを嵌合させることができない。 従つて電源アダプタの電源ユニット60が、充電器40 に誤つて取り付けられることを有効に回避することができる。

【0037】図5の構成によれば、電源ケース67の平 坦部66に突き当たつて突起8A、8B、8C、8Dが 切欠7A、7B、7C、7Dに嵌合することができないような充電器40に電源アダプタの電源ユニツト60が 誤つて取り付けられることを有効に回避することができる。さらに平坦部66に突き当たるような凸部43を有していないようなビデオカメラー体型VTR本体1に対しては、電源ユニツト60の電源ケース67を押しつけて摺動させるだけの簡易な取付け操作で、電源ユニツト60を取り付けて安定に電源を供給することができる。

## 【0038】(4)他の実施例

上述の実施例においては、電源の種類をバツテリ、乾電 池、電源アダプタの違いについて表した場合について述 べたが、表す電源の種類はこれに限らず例えば電源ユニ ツトの電源電圧、容量等表すようにして、電源ユニツト が誤つて取り付けられないようにしても良い。

【0039】上述の実施例においては、凹凸部を用いて 誤つて電源ユニットが取り付けられることを単に防止し た場合について述べたが、本発明はこれに加えて、例え ば凹凸部にマイクロスイツチ構成の突起を設けて、電源 の種類を電気的に検出して、ビデオカメラー体型VTR 本体の動作電圧等を切り換えたり、ビユーフアインダ内 に表示するようにしても良い。さらにこれに加えて、凹 凸部の形状によつて電源ユニットの電圧、容量等をユー ザが目視確認することができるようにしても良い。

【0040】上述の実施例においては、電源ケース側の 凹凸部を凹部及び平坦部にして、電源の種類を表すよう にした場合について述べたが、本発明はこれに代え、例 えば電源ケース側の凹凸部を凸部及び平坦部、凸部同 志、凸部及び凹部の組み合わせにし、これに対応してビ デオカメラー体型VTR本体又は充電器側の凹凸部の組 み合せを変えるようにしても良い。

【0041】上述の実施例においては、凸部及び凹部を 四角形状にした場合について述べたが、本発明はこれに 限らず、例えば円形、三角形状等広く適用することがで き、さらにこれらの形状を組み合わせて用いるようにし ても良い。

【0042】上述の実施例においては、凸部が凹部に嵌合する場合について述べたが、本発明はこれに限らず、 凸部の高さを変えることにより、凹部の底面に突出部の 先端が突き当たることにより、誤つて電源ユニツトが接続されることを防止するようにしても良い。

【0043】上述の実施例においては、ビデオカメラー 体型VTR本体に設けられた突起8A、8B、8C、8 D及び電源ケースに設けられた切欠7A、7B、7C、7Dを用いて、電源ユニットを取り付ける場合について述べたが、電源ユニットの取付け方法はこれに限らず広く適用することができる。

【0044】上述の実施例においては、本発明をビデオカメラー体型VTRの電源ユニツトの電源ケースに適用した場合について述べたが、本発明はこれに限らず、広く電子機器の電源ユニツトの電源ケースに適用することができる。

# [0045]

【発明の効果】以上のように本発明によれば、接続可能な電源を収納した電源ケースだけ選択的に係止し得、誤装着を有効に回避することができる電源ケースを得ることができる。これに対して所定の電子機器に対しては容易に取り付けて電源を供給することができると共に、取り付けた後においては脱落を防止して安定に電源を供給

【図1】

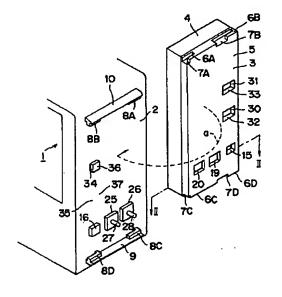


図1 ビデオカメラ一体型VTR本体及び電源ユニツト

することができる電源ケースを得ることができる。

# 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例による電源ユニツト及びビデオカメラー体型VTR本体を示す斜視図である。

【図2】その一部取付け断面を示す断面図である。

【図3】充電器及びバツテリの電源ユニツトを示す斜視 図である。

【図4】乾電池の電源ユニツト及びビデオカメラー体型 VTR本体を示す斜視図である。

【図5】電源アダプタの電源ユニツト及びビデオカメラ 一体型VTR本体を示す斜視図である。

#### 【符号の説明】

1……ビデオカメラー体型VTR本体、3……電源ケース、30、31、34、35……凹凸部、32、33……凹部、36、43……凸部、37、51、66……平坦部、40、50……電源ユニツト。

【図2】

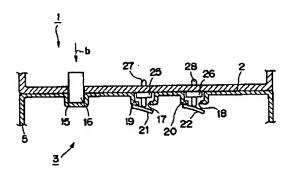


図2 電源ケースの新面



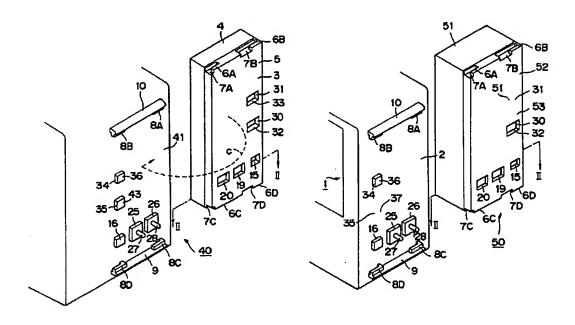


図3 充電器及び電源ユニツト

図4 ビデオカメラー体型VTR本体及び電源ユニット 【図 5 】

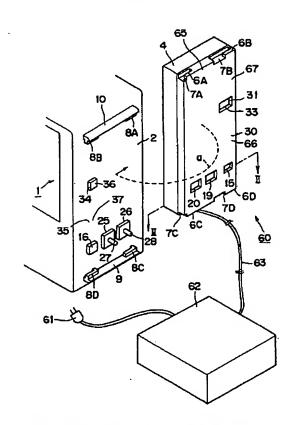


図5 ビデオカメラー体型VTR本体及び電磁ユニツト